



れいなときに来たことがありますが、とても美しく涙が出るほど感動したものでした。

### 東近江市の歴史・文化の活用

—東京一極集中が疑問視され、地方の豊かな自然や歴史・文化の価値が再評価されています。本市が誇る「歴史・文化」についてお聞かせください。—

**小椋** 東近江市には、鈴鹿の源流から琵琶湖まで広がる森、里、川、湖という豊かで多様な自然、その上で営まれるさまざまな暮らし、さらには1000年を超える歴史文化が各地に数多く存在しています。東近江市は、そういった日本のすべてのエキスが凝縮した地域であると思っています。そうした雄大な多様性のある自然、あるいは深い歴史や文化、伝統、そういった



市神社（八日市本町）にある聖徳太子像

たものは莫大なお金をかけても作れないし、買えないんです。まさに東近江市だけが持てる宝物なのです。まずは足元にあるすばらしい宝物を、市民の皆さんに知っていただきたいと思っています。

**濱中** 歴史や文化というものは、自然や風土がかなり支配するんですね。学生の頃に先生から滋賀県は特異な気候だと教わりました。東海気候、瀬戸内気候、北陸気候の3つが重なり合うところが湖東からこの東近江一帯なんです。そういう風土のところで、必ず独特の文化や歴史が形成され、風俗も特異なものができてきます。その代表的なものを近江の歴史舞台で捉えようと、織田信長が顔を出します。

「地上の天国」と称されたこの百済寺を焼き討ちした織田信長は、尾張の清州を拠点としていましたが、あそこほど危険な場所はありません。それで、安心安全を求めて探した安楽浄土の地に、安楽の「安」と浄土の「土」の2文字をとって「安土」と名付けたんです。信長の選んだこの東近江一体を我々の財産

として、この地域を再び立派な政治経済、文化の中心にもつていければと思います。聖徳太子や信長に次ぐ第3のスーパースターのような人が現れるのを待ち遠しく、今後見つけていければと思っています。

### 聖徳太子を地域資源として全国に発信

—東近江市と聖徳太子のゆかり、今後の具体的な発信方法について教えてください。—

**小椋** 聖徳太子の伝説や信仰は全国各地にあります。東近江地域には100余りの聖徳太子ゆかりの寺社が集中していることが分かりました。そこで、この縁を地域の貴重な資源としていかに活用していくべきか、来年の薨去1400年を記念した観光キャンペーンは、一つのまちが単独ではできないため、広域での観光振興が重要であると



考えています。

そのため、2市2町（東近江市、近江八幡市、日野町、竜王町）と聖徳太子にゆかりのある寺社、観光協会、さらに商工団体も交えて、「聖徳太子1400年悠久の近江魅力再発見委員会」



聖徳太子1400年悠久の近江魅力再発見委員会の発足式（左から、小椋市長、小西近江八幡市長、堀江日野町長、西田竜王町長）

を昨年設立しており、これを核として事業を始めていきます。

**歴史・文化資産**というものは、磨きをかけて活用することによって、後世に伝えられるものと考えています。「東近江市はすごいところがいっぱいだね。行ってみよう」という判断基準にもなるので、本市が誇る資産が重要文化財や国宝に指定されるよう頑張っていきたいと思っています。

**濱中** 実は、百済寺には「百済寺樽」という清酒があります。百済寺は、畿内の銘酒を造る四大清酒発祥地の一つなんです。途絶え埋もれていたこの歴史に光を当て、復活させたのは市民の

皆さんです。そういう例もあり、現在ある文化財を単に現状レベルでとどめておくのではなく、磨き上げてまずは市の文化財に、さらに県や国の指定文化財へとつなげていってほしいと思います。なぜなら、多くの文化財がある地域は自信と誇りがあります。東近江市民にとって心の財産になるわけです。

—市政に期待することをお聞かせください。—

**濱中** 東近江市には、未指定文化財や眠れる価値ある文化財があちこちにあると思います。それらを指定化の方向へもって

が必要となりますので、よろしくお願ひします。



444年ぶりに銘酒「百済寺樽」の復活に取り組んだ、地域おこし協力隊（当時）の藤田彩夏さんたち

### 文化と教育がキーワード

—市民の皆さんへメッセージをお聞かせください。—

**小椋** これからは文化と教育が非常に重要なキーワードになってくると考えています。文化とは、まさに歴史や芸術といったものに通じるわけですが、クオリティの高いまちをつくるためには欠かすことのできない要因です。一方、教育とは、学校教育だけでなく広い意味での生涯学習です。スポーツから趣味の世界まで幅広く教育だと考えています。

### 新春対談の様子

東近江スマイルネットで放送します。(15分番組)

◆1月1日(祝) 7:30、13:00、18:00

1月2日(土) 10:30、15:30、20:30

1月3日(日) 7:30、13:00、18:00

※1月4日(月)～10日(日)も放送します。

※詳しい放送予定は、東近江スマイルネットの番組表をご覧ください。

